



菜の花畑



三重県電気工事業工業組合
 三重県電気工事協力会
 発行人 青山登志男
 編集責任 広報委員会

平成七年度 安全管理基本計画

“危険を予知して

築こう安全”

一、基本方針
 ＊スローガン

“危険を予知して

築こう安全”

事業主は安全の確保にあたって人間尊重を第一義とする認識に立ち、率先して安全に関する範を示すとともに、「安全作業必携」にもとづく安全教育、指導と日常作業を通じて安全作業の反復指導を行い、基本動作の徹底、定着化、安全作業、安全確保の充実を積極的に推進する。

また、重大災害につながる墜落、感電災害の防止に重点を置き、交通災害ならびに公衆災害防止のための諸施策を積極的に推進する。



(二面へつづく)

(二面よりつづく)

二、具体的実施内容

(1) 各事業体の推進事項

各事業体において「安全作業十訓」「安全運転十訓」の日常活用をはかるとともに、事業主は安全管理の責任、義務を認識し現場作業を通じて指導を行い、さらに不安全行為に対しては毅然たる態度で指摘し厳しい指導を行う。

また、従業員は「安全作業必携」等安全上の決められた事項を遵守し災害防止に努める。

a 作業災害の防止

作業災害の防止のため次の事項について徹底をはかる。

- ・ 停電作業時の検電、短絡接地具および停電範囲確認と連絡の確実々々施
- ・ スレート屋根上作業時の墜落防止策の確実実施(歩み板の使用)
- ・ 作業前TBMの確実実施(安全上の留意点、作業手順、危険予知等)と監督者の的確な指示

平成7年度 各支部における各種教育訓練の実施項目

項目	開催回数	内容	対象者	
安全推進会議	6カ月に1回	安全確保のための具体的展開策、指導方法等の検討	安全推進委員	
災害事例検討会(災害審査会)	2カ月に1回	発生した災害に基づく類似災害再発防止策の検討、対策の徹底	安全推進委員および全員	
実務訓練	安全作業訓練	6カ月に1回	安全標識の使用、服装、保安帽の着用、梯子脚立の使用等	全員
	昇降柱訓練	6カ月に1回	昇降柱の手順、無墜落柱上安全帯の使用等	引込委託店(引込工事従事者全員)
	引込線工事訓練	6カ月に1回	引込線工事の正しい施工方法、高所作業、道路上作業の監視	新規引込委託店
教育・講習会等	保護具、防具計測器の点検	6カ月に1回	保安帽、ゴムシート、ゴム線カバー、計測器等の定期点検	全員
	安全パトロール	6カ月に1回	安全推進委員を主体に作業現場の安全パトロールの実施	安全推進委員
	安全講習会	2カ月に1回	「安全作業必携」「安全ビデオ」等を利用した講習会(救急法訓練、交通安全講習会)	全員
	監督者教育	年1回	監督者としての安全、衛生に関する知識、技能の教育、訓練	作業監督者

各種教育訓練は、対象者全員参加を目標とする。

保安帽の完全着用と作業時の正しい服装

無墜落柱上安全帯の確実使用(本胴綱の取付位置、補助胴綱の使用)

昇降柱時の正しい動作、手順(安全帯の使用手順、通い綱の保持方法)

安定した足場の確保(仮足場の使用、梯子、脚立)

高所作業車アウトリガー

等を固定して使用)

引込ポール(SSポール)作業時の根元点検の実施および仮支線の確実取付

保護具(安全マスクを含む)防具の確実使用

家用発電機の逆圧防止処置(家用発電機の確認、短絡接地具取付等)

出張時の監視の確実実施

高所作業(柱上および梯子上の作業等)道路横断作業、活線作業の監視の確実実施

事業主、監督者の随時現場出向による不安全行為の指摘、指導

b 交通災害の防止

交通法規の遵守はもと

より常に周囲の状況に即応できる「ゆとり」ある運転を行うなど防衛運転とシートベルトの着用を徹底し交通災害の絶滅をはかる。

特に、「交差点およびその周辺」における事故防止を強力に推進する。

c 公衆災害の防止

作業にあたっては、公衆、車両の通行など周囲の状況に留意し標識類の設置、作業時の監視および作業の後片付けを確実にし公衆災害の防止に努める。

d 内線関係の災害防止

内線関係については、足場・梯子からの墜落災害が後を絶たない状況である。災害絶滅のための事例の共有化をはかるとともに災害事例検討会等を開催し再発防止に努める。

(2) 各支部の推進事項

事業主をはじめ従業員の安全意識ならびに知識、技

- 能の向上をはかるため各種教育を実施する。(二面よりつづく)
- a 「安全作業必携」および「安全ビデオ」を活用した講習会、研修会の実施
 - b 作業監督者を対象とした職長教育の実施
 - c 安全推進会議を中心とした安全意識の高揚および基本事項の定着化
 - d 災害事例にもとづく再発防止教育の実施
 - e 事故報告書に基づく災害審議会、事故検討会の実施
 - f 災害発生時の緊急処置教育の実施
 - g 各種教育等へ確実に出席する
 - h 各種教育等への出席状況の把握と集約
- (3) 安全活動施策の検討
連合会において安全教育活動を支援するため「作業安全委員会」で安全作業、教育活動のための資料を収集作成する。

平成六年度
災害発生状況について
安全推進会議

六年度の災害発生状況が次のとおり集約されました。

不幸にして昨年十月二十二日の伊賀町地内において自家用構内電柱移設工事中感電負傷するという重大災害が発生しました。

災害発生件数十一件は五年度対比で三件の増加となりました。

再発防止対策の一助として災害事例はその都度各支部まで周知され災害事例検討会を開催して再発防止に努めてまいりました。

安全推進会議では災害「ゼロ」をめざし、重点的に指導の徹底を推進してまいりますので、各事業所においても安全対策の確立と再発防止に格段の努力をお願いいたします。

項目	支部													合計		
	津	久居	上野	名張	松阪	大台	尾鷲	伊勢	鳥羽	志摩	四日市	富田	桑名		員弁	鈴鹿
委託工事																
需要家工事	感電										1					
	転落	(1)			(1)	2										(1)
	転倒						(1)									
	火傷					1										
その他	1				1		(3)	(1)							1	
小計	(1)	2		(1)	4	(1)	(3)	(1)			1				(1)	2
交通事故	1															1
合計	(1)	3		(1)	4	(1)	(3)	(1)			1				(1)	3
休務日数	140				344						30					210
一人当たりの休務日数	47				86						30					70

平成六年度 災害発生内訳表 () 内前年度

発生年月日	支部	年齢	災害状況	休務日数
6.6.17(金)	津	34	蛍光灯取り付け作業中、誤って脚立(床面約90cm)より落ちた際右手に器具を持っていたので、左手を床面に突き手首を負傷した。	65
6.8.22(月)	亀山	24	街灯修理の為、梯子を掛けて登っていたところ足が滑り1.7mより転落、左第5中足を骨折した。	60
6.8.31(水)	亀山	53	自宅作業場で門灯取り付け用棒製作の為、電気ノコギリで木片(25cm×15cm)を切断中、勢いが強すぎた為ささえしていた左手親指を切ってしまった。	50
6.9.14(水)	松阪	59	街灯の交換作業を終え、梯子を降りる際地上1.0メートルのところを飛び降りた際右足親指を骨折した。	104
6.9.26(月)	松阪	30	ブルボックス加工作業中、使用していた電気ドリルが硬質面に当たり、反動で右手薬指を圧迫骨折した。	60
6.10.8(土)	津	23	電気器具取り付け作業中軽量天井用金具に左手を当てて負傷した。	17
6.10.22(土)	四日市	32	自家用構内で構内柱移設工事に従事中、キュービクル内の断路器の負荷側に誤って接触、感電。左手掌および右手掌に火傷を負った。	30
6.11.23(水)	松阪	56	配線工事中身体のバランスを崩して階段から転落、ヒザ部をコンクリート床で強打、右ひざ関節骨折した。	90
6.10.24(月)	亀山	35	エアコン取り付け作業出向途中、信号待ちで停車中、後続の車に追突され首を打撲した。	100
6.10.24(月)	津	55	工事現場から不足材料を事業所へ取りに行く途中、交差点を右折後誤って対向車線へ進入、対向車の軽四輪車に衝突、腹部を負傷した。	58
7.1.19(木)	松阪	58	配線工事中、延長用の電線が倒れた暖房用ストーブの上に置いてあったヤカンを引っ掛け熱湯で左腕、左臀部をやけどした。	90

平成六年度 災害発生状況表

▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部	種別	新	コード番号	事業所名	代表者	住所	電話番号	郵便番号	登録(届出)番号
名張	新規加入		31640	ヤマイチ電工	山北 忠一	名張市下比奈知1720	0595 68-6870	518-04	6-145
松阪	"		32173	(有)エイテイ	濱口 敬治	一志郡嬉野町下之庄1446-3	05984 2-7320	515-23	6-87
"	"		32174	仲電気	中井 博司	多気郡明和町大字佐田2451-1	05965 5-2884	515-03	2-38
鈴鹿	"		34773	(有)旭電業	田中 学	鈴鹿市江島町1621番地	0593 87-6574	510-02	(届出) 51-116
"	"		34774	土性電気	土性 昭彦	鈴鹿市東磯山1丁目5-21	0593 86-6700	513	6-53
上野	退会		31463	城出電気工事	城出 洋一	上野市土橋720-2	0595 23-4006	518	4-142
伊勢	"		33141	飯田電気	飯田 晃	度会郡小俣町本町656	0596 24-1527	519-05	2-51
四日市	"		34169	(有)直江電設	直江 明	四日市市中川原1丁目1-3	0593 53-4043	510	(届出) 57-31
鈴鹿	"		34729	澤井電気商会	澤井 寿	鈴鹿市加佐登1丁目6-30	0593 78-5231	513	3-129
"	"		34752	(有)成光電気工業	後藤 清晴	鈴鹿市三日市2丁目1-9	0593 83-1355	513	(届出) 87-21
松阪	承継加入		32145	伊藤電気工業	伊藤 昌子	一志郡嬉野町下之庄1754	05984 2-5878	515-24	(届出) 95-7
四日市	"		34015	笠原電機工業所	笠原 正勝	三重郡菟野町大字菟野1037-9	0593 93-2154	510-12	(届出) 95-1
鈴鹿	"		34736	森田電機商会	森田 昭子	鈴鹿市長沢町817	0593 71-0295	519-03	(届出) 95-2
亀山	"		34938	(有)小川電気工業所	小川 香苗	鈴鹿市長沢町1179-4	0593 71-1557	519-03	6-149
上野	変更		31464	吉田電機商工(株)	吉田 重三	上野市西明寺1663-1	0595 24-0012	518	(届出) 94-15
松阪	"		32139	小林電気工事	小林 清男	多気郡明和町池村736-1	05965 2-0720	515-03	6-133
"	"		32140	森本電気商会	森本 勝	松阪市駅部田町288-45	0598 26-5691	515	6-134
伊勢	"		34169	伊勢米穀企業組合	伊藤 順	伊勢市河崎1丁目9-24	0596 25-0806	516	3-341
亀山	"		34902	(株)三扇電気	光木 敬子	亀山市栄町1486-15	05958 2-2127	519-01	(届出) 460063

訃報

つぎの方が平成六年度、不幸にして物故されました。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

- 。6・4・6 (四日市支部) 笠原 ふで (87才)
- 。6・4・23 (鈴鹿支部) 川井 竹治 (83才)
- 。6・5・14 (松阪支部) 中井 勝朗 (62才)
- 。6・5・18 (四日市支部) 松尾 善彦 (62才)
- 。6・6・12 (鈴鹿支部) 八田 幸雄 (58才)
- 。6・7・7 (鈴鹿支部) 森田 収 (59才)
- 。6・9・2 (松阪支部) 伊藤 功美 (46才)
- 。7・1・14 (亀山支部) 前田 一正 (68才)
- 。7・3・12 (上野支部) 米森 弘一 (74才)



労働時間改正のお知らせ

46H ⇒ 44H

平成7年4月1日より猶予対象事業場の週の労働時間が改正されます。対象となるのは、事業場規模1人～9人の

製	造	業			
鋳		業			
建	設	業			
運	輸	交	通	業	
貨	物	取	扱	業	
清	掃	・	と	畜	業

です。

詳しくは、三重労働基準局(0592-26-2105)、または最寄りの労働基準監督署までお問合わせ下さい。

国民年金基金制度内容の一部変更に伴う その内容と取扱いについて（お知らせ）

この度、国民年金基金制度の財政見直しにより、新規加入者の掛金に変更されるなど、国民年金基金制度内容の一部変更が行われ、平成7年4月1日から実施されます。

つきましては、標記について、下記のとおり変更された内容とその取扱いをお知らせいたします。

なお、このことについて、貴職から関係各位にご周知下さるよう、特段のご配慮を、併せてお願い申し上げます。

記

1 変更内容について

(1) 新掛金が設定され、平成7年4月1日以降に加入する者に適用されます。

(参考)

① 財政再計算の目的

再計算の目的は、掛金額の算定の基礎となる諸基礎率を過去の実績に基づき再検討し、その結果により将来にわたって財政の均衡を保つため。

② 掛金の引上げ理由

実勢金利が5.5%を下回っている現状から、新規加入者については、予定利率を当分の間4.75%として財政再計算を行った結果、掛金を引き上げることが必要であるため。

(2) 既加入者及び平成7年3月31日までに加入する者は、現行の掛金が適用されます。

(参考)

* 既加入者の掛金額を据え置く理由

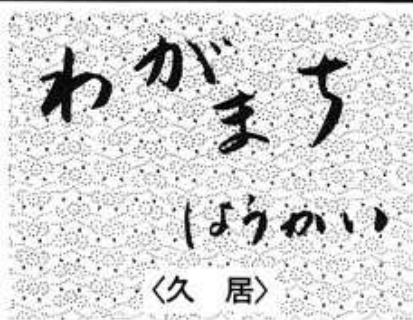
国民年金基金制度のスタート時の掛金の算出に当たっては、いろいろな面から安全率を見込んでいるところから、現行掛金額でも所要の責任準備金の確保ができるものと判断されたため。

(3) 年金給付のうち、C型年金が廃止されました。(新規加入するときから適用)

(4) 前納率が1月分から0.6月分に変更されました。

2 その他

この度の基金制度内容の変更に伴うパンフレットなどは、別途送付する予定です。

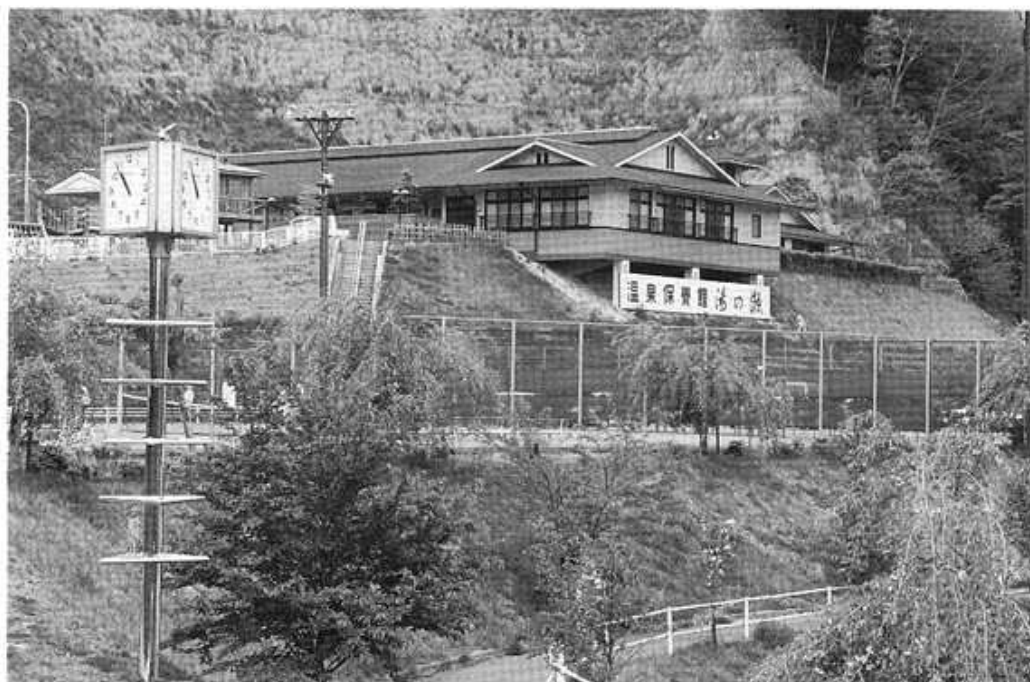


久居市は、県のほぼ中程にあり、東に伊勢湾をのぞみ、西は青山高原を頂く丘陵地帯に広がり又、気候も温暖です。

雲出川の清流に育まれた緑ゆたかな人情味あるまちです。

市の産業では、タオル、日本瓦等の地場産業に加え、戸木、庄田、森、桃園、中村工業団地が有り、三十社近くの企業が順調に業績を伸ばしており、またそこで働く人々も近くに住み、働く、遊ぶ、憩う、などの機能をそなえたまちとなりつつあります。

又、商業では、久居駅前



市街地再開発事業を行っており、幹線道路網を整備して商業地の活性化を進めております。

観光面では、枕草子にうたわれた日本三大名泉の一つとして知られる榊原温泉をはじめ、秋の観光梨園が

あり、梨園近くの道路沿いでは店が軒を並べ行き交う車が梨を買って行く光景が見られます。

又、史跡文化財など多くあり観光客にも親しまれています。その中でも豊かな自然に囲まれたところと言

えば、名湯があふれる市営温泉保養館「湯の瀬」がある。近郊の人々の憩いの場として休日は夕方まで満員の様子である。そのほか昔からの温泉旅館、ホテルが多くあり、地方から多くの人がおとずれます。

市内に目をむけると、藤堂藩の城下町として栄えたお城跡、そして武家屋敷の面影も見られるし、そのせいか町内には寺が

多い。

昔々、兵隊さんが住んでおった三十三連隊があったが、戦後は自衛隊。その部隊名も、陸上第三十三部隊という。なにか久居は三十三に縁がある。

〈久居支部 北出 和弘〉



楽しそうに梨狩りをする親子

昨年七月の定例理事会から、会議中「禁煙」の文字が張り出され喫煙者には苦しい会議となりました。各支部の会議でもぜひ実行されては如何ですか。

最近「嫌煙権」「分煙権」なる文字が読まれ、聞かれる様になってそれらの言葉がすっかり市民権を得たかの如くその意味が理解される様になった最近の新しい用語といえるでしょう。

日本たばこ産業が公表した全国たばこ喫煙者率の青年男女が占める割合が、男性が前年に比べ〇・六％減、女性が〇・五％増という結果がでてゐる。年々高まる嫌煙権、分煙権の市民運動の機運の盛り上がり割には喫煙習慣が減っていない様である。

唯、この数字を見て女性の喫煙者の数がもう少し伸びているのではないかという疑問はある。前年比〇・五％増となつてはいるが、基本的に女性の数も横這い傾向にある。しかし街の喫

茶店やレストランにて見かける光景は、若い女性から中年女性まで見渡せばあらゆるこちらのテーブルから紫煙が立ち上がっているし、

最近の喫煙事情

〈伊勢支部〉

小川和男



妙齢の女性が高級外車を運転しながら駅のホーム、待合室等でくわえたばこ、何ていう光景が時々見かけられる様になった。

ちなみにJTでは約八十八種類のたばこを販売しているが、特に女性を意識して開発販売した品は一つ無いというのだが……。

なるほど女性の喫煙者の多くがファッション感覚で喫煙を楽しんでいると言うのかも知れません。

そしてそのスタイルの中に目立つスタイルがあるという事なのかも知れない。

そういえば、男性でも昔からなんとも奇妙な吸い方をしている人がいる。例えば、根元ぎりぎりまで吸う輩がいたものである。

あらゆる社会的な面で、男女が平等になっていく中で女性にも鼻もちならない吸い方をしている人たちが現れてきて何の不思議はなからう。とはいえ、こういう喫煙者にとってせつない時代だけに敢えて提案したい。

喫煙マナーからスタイルまで含めて、他人（特に非喫煙者）に迷惑をかけ、嫌

事務局だより

〈本部〉

「電気工事申込台帳」が残り少なくなってきました。ご希望の支部は、電話又はFAXにてご注文下さい。

一冊 三五〇円

電気工事申込台帳
()
店名 _____
三重県電気工事業工業組合 三重県電気工事協力会

われないう吸い方をぜひ共お願ひ致します。



=安全推進運動標語=

慣れた作業も 基本を守って ゼロ災害

よき笑顔 今日も一日 安全で

誓います 無事故作業で ゼロ災害

私のペット

四日市支部

森 民郎

私のペットは、電気を与えると意のままに走り出す正直な動物であるが、一旦手入れを怠るとすぐに怒りっぽくなり身動きもしてくれません。

何かピントが外れているように思われますが、ペットはペットでも私のペットは写真のように鉄道模型のSL(D・51)電車、新幹線の車輛達です。

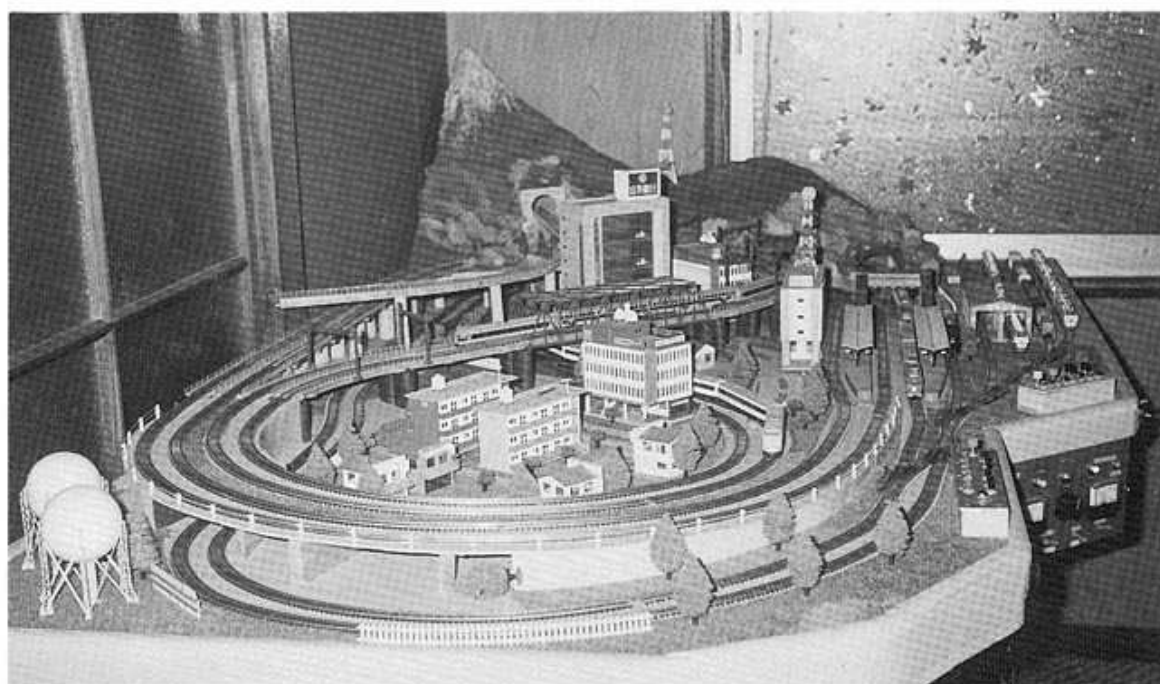
小さい頃から汽車や電車に憧れ、特にハンドルがないのにカーブを上手に曲がって行くのが大変不思議でならなかった。大きくなるにつれてその理屈がわかり、これがきっかけで鉄道模型の虜になってしまいました。

今は、畳一帖ほどのレイアウトに山やトンネル、鉄橋を配し、四編成の列車が

同時に発着できるように線路が敷かれています。また車両の数はSL・新幹線・アーバンライナー(近鉄)等、総勢百輛近いペットが私と一緒に暮らしています。

前にも述べましたようにこのペットは埃を嫌い、湿気にも弱いので手入れが大変厄介です。しかし仕事から帰ってレイアウトの前から座って電源BOXのスイッチを入れると次々と快適な音とたて、発車して行く姿を見ると、一日の疲れが吹きとんでいき、私の良きパートナーとしていつも心を和ませてくれます。

今日も鉄道唱歌を口ずさみながら、明日の鋭気を養ってくれるペットに感謝して……。



平成7年度 交通安全年間スローガン

〈運転者向け〉

◦ねえ、母さん ここは とめても いいところ？

〈歩行者・自転車向け〉

◦無理しない、用心深さも 年の功

〈子ども向け〉

◦母さんが 出かけに 言った「気をつけて」

広報委員会より
お願い

工組(三十周年)協力会(五十周年)の記念誌を発行するにあたり、会員の皆様から広く投稿を募集いたしますので、後刻皆様にご応募キャンペーンを展開いたします。

委員会出席ご苦労さま!

平成6年度 活動状況について

平成6年5月26日開催の総代会から新陣容により各種事業に積極的な活動を展開されました。各種講習会、安全対策、国民年金基金加入促進等、皆様のご協力に感謝いたします。

(説明) ○…出席 ×…欠席 出…出張中 代…代理出席 /…出欠に関係なし

林照己	出口昭義	川瀬宗雄	伊藤満三	梶昭夫	村山仲一	竹野弘	小川和男	田中康彦	三井義雄	福森誠之助	村脇謙	北出和弘	竹中正彦	倉田隆	岡野秀隆	三井徳男	吉見悦嘉	楠修次	植田昇	蒔田正幸	青山登志男	氏名 月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6/16
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/12
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	9/9
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	11/17
○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	1/18
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17

理事会

伊藤一	森井貞彦	角谷徹	辻森實	柏木忠	北出和弘	村山仲一	小川和男	倉田隆	氏名 月日
○	○	×	○	○	○	○	○	○	6/28
×	出	×	○	×	○	○	○	○	7/22
/	/	/	/	/	/	/	/	/	8/5
○	×	×	×	○	○	○	○	○	11/2
○	○	○	○	○	×	○	○	○	11/29
/	/	/	/	/	/	/	/	/	12/9
×	○	×	○	×	○	○	○	○	3/10
×	○	○	○	○	○	○	○	○	3/23

広報委員会

林照己	川瀬宗雄	村脇謙	福森誠之助	竹中正彦	倉田隆	岡野秀隆	三井徳男	吉見悦嘉	楠修次	植田昇	蒔田正幸	青山登志男	氏名 月日
/	/	/	/	/	○	○	○	○	○	○	/	/	6/8
○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	/	/	/	7/12
○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	10/14
○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/14

常任理事会・総務委員会



大森孝介	小野利幸	服部孝吉	野呂昌宏	林行夫	下井賢	堂前尋且	近藤剛	北川博之	柘植隆良	和田善通	川瀬宗雄	竹野弘	三井義雄	村脇謙	三井徳男	氏名 月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	6/27
○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	11/4
○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	3/3

厚生委員会

大形幸安	三上界	辻清雄	山本植昭	魚見久志	伊藤満三	林照己	吉見悦嘉	氏名 月日
×	○	×	○	×	○	○	○	7/11
×	○	○	○	○	×	○	○	9/26
×	○	×	×	○	×	○	○	11/7
○	×	×	○	○	○	○	○	3/9

経済委員会

藤井統吾	福中將	西野勇蔵	川口豊	池山清司	石原和夫	谷川俊之	田中康彦	出口昭義	梶昭夫	岡野秀隆	氏名 月日
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	7/7
○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	9/2
○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	11/14
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	3/7

技術委員会